

# 維孝館中だより

維孝館学園  
宇治田原町立維孝館中学校

令和8年度 5号 (7月17日)  
Tel88-2106 FAX88-2423

## 学校教育目標

- 夢に向かって自ら学ぶ人
- 人とのつながり(絆)を大切にする人
- 誇りを持ってふるさとを語れる人

## 学校経営方針

ウェルビーイングの実現を目指して、  
知・徳・体の調和がとれ自・和を大切  
にできる体系的な教育をすすめ、家庭  
・地域と協働する学校づくり

## 有意義で充実した夏休みを過ごそう！

校長 細矢 和彦



スマイル250



4月7日から始まった1学期も本日、終業式を迎え、明日から40日間の夏休みに入ります。本日を無事迎えられたのも保護者の皆様や地域の皆様の温かいご支援、ご協力のおかげだと心より感謝しています。今年の夏も、大変な猛暑が予想されています。規則正しい生活をして体調を整えるようにお声かけをお願いします。また、生徒の皆さんは、夏休み中に部活動や取組に参加する時、登下校の安全に十分に気をつけてください。

さて、先日開催された、綴喜大会では、6つの部(男女ソフトテニス部、男女バスケットボール部、男女バレーボール部)の応援に行きました。どの部もベストを尽くし、声を掛け合い一生懸命にボールをつなぎ、得点を決めて喜び合う姿や仲間のミスをカバーしようと助け合う姿にとっても感動しました。

惜しくも試合に負け、引退を迎えた3年生の皆さんお疲れ様でした。「勝って嬉しい」ことも「負けて悔しい」こともどちらも貴重な経験で、仲間と力を合わせて挑戦し続けた日々はかけがえのない経験として5年後、10年後や大人になってから、人生の素晴らしい宝物になると確信しています。夏休みは新たな目標に向かって有意義に過ごしてください。夏休みに山城大会、府大会やコンクールに参加する皆さん、学校外のチームの一員として大会等に出場する皆さんは、今までの自分を超えられるようにベストを尽くし、力を発揮してください。

生徒の皆さんには、明日から有意義で充実した夏休みを過ごしてほしいと願っています。そのために、「一人一人が自分で考え、目標を決め、その達成に向けて毎日粘り強く取り組む」そんな毎日にしてほしいと思います。夏休みは、3年生にとっては、卒業後の希望進路実現に向けて集中して学習に取り組む期間であり、1・2年生にとっては、1学期の学習を振り返り、2学期に向けての準備をする期間です。また、部活動にも積極的に取り組むことで体力も技術も大きく伸ばすことのできる期間です。どの学年の生徒にとってもいろいろなことに挑戦し、有意義な夏休みになるように1日1日を大切に過ごしてください。

2学期の始業式に一回り成長した皆さんの笑顔(スマイル)に会えることを楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様、夏休み中も引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いします。

学校生活のトピックスを本校HPに写真とともに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。 →



【ちょっと一息】2026FIFAワールドカップで決勝に進出したアルゼンチンのエースストライカー、メッシ選手の「自分との向き合い方」が新聞に掲載されていたので紹介します。メッシ選手は自分に向き合う時に、「自分にはないものを嘆かない」、「できることを伸ばす」、「人と比べすぎない」、「地味な努力を続ける」、「周りの声に流されない」、「結果が出なくてもやめない」、「自分の強みを信じる」という7つの事をいつも心がけているそうです。一つ一つが深みのある言葉ですね。私自身も自分の強みとは何か、自分のできることは何か、自信のあることを持てるよう地道な努力を続けて行きたいと改めて考えさせられました。

「**礼を正す**（あいさつ・感謝を表す）」



○バレーボール部男子 優勝！ 山城大会進出  
○バレーボール部女子 準優勝！山城大会進出  
○バスケットボール部男子 1回戦勝利、2回戦惜敗  
○バスケットボール部女子 1回戦惜敗  
○ソフトテニス部男子 団体戦：1勝2敗、個人戦：ベスト16進出  
○ソフトテニス部女子 団体戦：惜敗、個人戦：惜敗

